



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信

上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部(直通)
 電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547
 住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19
 電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)
 URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>
 Eメール: kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp
 発行責任者:地域医療支援部長 細川 貴規



創立59周年記念式典に寄せて

総務課長 井賀 寿



上天草総合病院は、昭和39年7月16日、龍ヶ岳町をはじめ天草上島の地域住民の健康と尊い生命を守るためベッド数70、医師4名、3診療科(内科、外科、産婦人科)の病院として開設され、今年で59周年を迎えることができました。

今回は新型コロナウイルス感染症が感染症法上、5類に移行されたこともあり、参加者の制限はなく開催されました。創立記念式典では、病院事業管理者及び病院長の式辞の他、永年勤続表彰(10年、20年、30年、40年)、奨励賞表彰、上天草総合病院学会優秀賞がそれぞれ行われました。式辞では企業が長くあり続けるのは、過去の成功だけにとらわれず、時代と共に変化していくからこそであり、当院も変化をしてきたからこそ、今を迎えていること。また、開設当初、当時天草は対馬列島と同じように上島、下島と住民は呼び分けており、病院名に「カミアクサ」という呼称を使うことについて激しい議論があり、世間一般の人は、天草は知っていても龍ヶ岳は殆ど知らないの、医療の専門職を確保するためにも、「上天草病院」という病院名にしたいとのことで、多数の反対があったなか町長の決断で「上天草病院」となった。ということを知り、新しい病院を開設する生みの苦しみを感じたところです。世は流れ、平成の大合併で龍ヶ岳町は上

天草市となった現在、初代院長の岡崎先生の先見の明には恐れ入る次第です。

その後、昭和47年7月6日の天草大水害をはじめとした多くの苦難を乗り越え、看護学校、健康管理センターの併設を経て、平成3年7月には新病院の移転、その後には介護老人保健施設、在宅介護支援センター、訪問看護ステーション、居宅介護支援センター、歯科保健センター、教良木診療所を併設し、保健・医療・福祉・介護の統合を目指した地域包括医療・ケアシステムの構築に力を入れてきました。また、災害発生時の医療救護の拠点となる災害拠点病院として、更には、へき地医療拠点病院としてへき地の診療所へ医師を派遣し、地域医療の提供体制に努めているところです。

病院看板横に慈療の乙女像があります。当時の院内広報誌のあこや貝によれば、この像は、慈しみと心のこもった医療を表現し、慈愛の心と倫理の願いをあらわすものとして創立20周年記念に建立されたとのこと。患者さんにとって、かけがえのない人生に対する「祈り」であるとともに、職員や学生にも、心の時代に相応しい、温かさ、やさしさに溢れた病院であってほしいという意味もあるのではないのでしょうか。



実際の輸血検査と事例報告

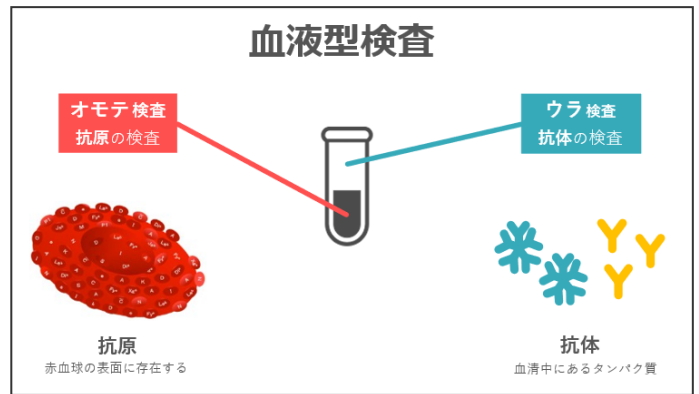
臨床検査技師 片山 卓也

輸血が行われる場面は多く、手術や出血・貧血の治療、血液疾患、がん治療、移植、新生児治療などさまざまあります。急性的な出血や慢性的な貧血状態がある場合、血液成分を補充するために輸血が日々行われています。

私が所属する検査科では、輸血が安全に実施できるように輸血用血液製剤を管理し、検査を行い、患者さんに適合する血液製剤を払い出ししています。しかし、検査科でどのようなことを行っているのか・何をしているか知られていないのが現状です。今回院内学会では、「実際の輸血検査と事例報告」と題して、検査科の紹介と輸血検査のなかで出会った事例を発表させていただきました。

当院の輸血検査項目は3種類あり、血液型・交差適合試験・不規則抗体スクリーニング検査を行っています。血液型は、赤血球の表面に存在する抗原と血清中に存在する抗体を調べてABOとRhD血液型を確定します。（ちなみに、血液型は300種類以上発見されています）不規則抗体スクリーニング検査と交差適合試験では、患者さんに適合する血液製剤を選択しています。

体の抗E抗体を検出しました。抗E抗体は溶血性副反応を起こす可能性があります、その日にあった院内在庫分の血液製剤はE抗原陽性で患者さんに投与することができないため、血液センターよりE抗原陰性血液製剤を取り寄せて輸血を実施しました。



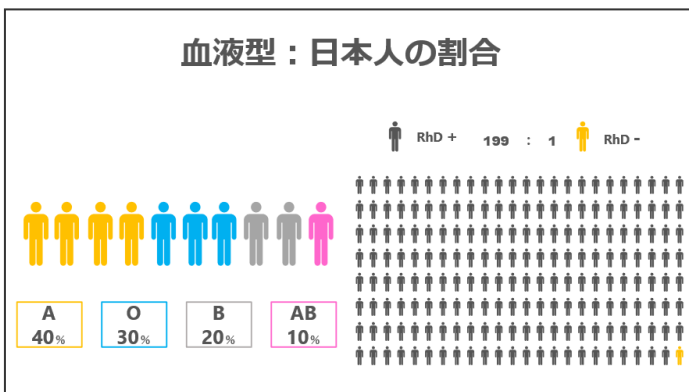
実際の輸血

X日：輸血検査・不規則抗体：陰性

X+44日：輸血検査・不規則抗体：陽性（抗E抗体）

| 血液型 | RhD | 赤血球抗原抗体フィルタ | | | | | | | | | | | | 結果 |
|----------|-----|-------------|---|---|---|---|---|-----|----|-----|-----|-----|---|----|
| | | D | C | c | E | H | S | Lea | Yb | Jka | Jkb | Dia | | |
| 院内ストック血 | A | + | + | + | + | + | - | - | - | - | + | - | - | 陽性 |
| 取り寄せ血液 1 | A | + | + | - | - | - | - | - | - | - | + | + | - | 陰性 |
| 取り寄せ血液 2 | A | + | + | - | - | - | - | - | - | + | + | - | + | 陰性 |

E抗原（-）を取り寄せて輸血



今回、検査を行うことで患者さんに適合する輸血製剤を選択することができ、副反応を起こすリスクを回避できた事例でした。

最後に、現在輸血療法は歴史や研究・医療の進歩により安全になってきました。しかしながらリスクは必ずつきまっています。安心して患者さんが輸血を受けられるためにも医師や看護師だけでなく検査室の奥から貢献できるように尽力いたします。

実際の事例では、あるX日に輸血を実施し、その時の検査では不規則抗体は陰性でしたが、X+44日に輸血検査を実施したところ、不規則抗

オープンキャンパス

上天草看護専門学校



令和5年7月29日（土）に上天草看護専門学校オープンキャンパスを開催しました。高校3年生から中学3年生の現役生、社会人を含む33名（保護者21名）の参加がありました。

学校長の挨拶から始まり学校紹介、学生会会長より学校の行事や1日のキャンパスライフをスライドや写真を使って説明しました。その後、4つのグループに分かれてもらい、在校生より説明を行いながら学校内や寮内を散策してもらいました。午後からは校内演習の体験です。血圧測定や高齢者疑似体験など学生会を中心に行い、参加者に体験してもらいました。高齢者疑似体験では視界がみえにくくなるようなゴーグルをつけ、足には重りを装着し階段の上り下りをしてもらい、高齢者の動きに

くさを実感してもらいました。

今回のオープンキャンパスで学校の雰囲気を知っていただき、たくさんの方が本校に興味を持っていただければと思います。今回のオープンキャンパスでは写真撮影に加え動画撮影も行い、学校のホームページに載せております。ぜひ、ご覧ください。

上天草看護専門学校ホームページ

<http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/kangaku.html>



くさを実感してもらいました。高齢者の動きに



研修会・勉強会の行事予定表

| | | |
|----------|---------------------------------------------|---------------|
| 9月8日(金) | (学研・基礎研修) 安全で安楽な排痰・吸引技術をモノにする | 15:00～ 当院6階講堂 |
| 9月15日(金) | 心臓リハビリテーション教室 開催は中止します | |
| | がんサロン 今月の開催はありません 次回、12月クリスマスサロンの予定です | |

編集後記

○今回は、病院創立59周年記念式典に寄せて、各表彰式の様子等について、総務課長の井賀さんから投稿頂きました。まだ、上島・下島と呼称される事が一般的な当時に、当院を医療職の確保も視野に「上天草病院」と命名する起案を出された初代院長の岡崎先生、その命名に対し色々な意見が有る中で、平成の大合併以前に「上天草病院」と名付けられた事を教えて頂きました。総務課長が書かれている様に、正しく「先見の明」をお持ちだったと名前から思われます。今年は、創立60年に向けての連携や診療を、連携させて頂いている先生方や医療福祉のスタッフの方々の期待に添う様に、地域医療支援部も邁進させて頂きたい所存です。

「いつもお世話になります。ありがとうございます。」（細川）

9月 診療案内

※は、熊大応援医師

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 休診日 |
|---------------------------------------------------------|-------------------------|---------------------------------|--------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|---------|
| 内科 | 和田 正文 中原 大智 浦川 朋也 | 岸川 秀樹 和田 正文 中村 太造 堤 龍子 | 中原 大智 浦川 朋也 中村 太造 | 和田 正文 細川 貴規 中原 大智 ※高柳 宏史 | 細川 貴規 堤 龍子 浦川 朋也 | |
| 代謝内科 | ※阪口 雅司 | - | - | 岸川 秀樹 | ※小野 薫 (第3・5) ※大津 可絵 (第1・2・4) | |
| 腎臓内科 | - | - | 細川 貴規 | - | - | |
| 循環器内科 | 脇田 富雄 | 脇田 富雄 | - | ※山本 正啓 | 脇田 富雄 | 9/22(金) |
| 外科 | 高塚 二郎 | - | 高塚 二郎 | - | - | |
| 小児科 | 船曳 哲典 | ※熊大 | 船曳 哲典 | ※熊大 | 船曳 哲典 | |
| 婦人科 | 坂口 優子 | - | 坂口 優子 | - | - | 9/25(月) |
| ※診療時間は9時から13時30分となります。(受付時間は8時30分～13時まで) | | | | | | |
| 整形外科 | 藤松 晃一 | ※上原 悠輔 | 藤松 晃一 (再診のみ) 村上 直也 | 藤松 晃一 | 村上 直也 | |
| ※毎週火曜日の診療開始は10時50分からとなります。 ※毎週水曜日の藤松医師の診療は再診のみとなります。 | | | | | | |
| 耳鼻咽喉科 | - | ※熊大 | - | ※熊大 | ※熊大 | |
| 眼科 | 栗井 麻衣子 | 竹下 哲二 | 古島 京佳 | 竹下 哲二 | 古島 京佳 | |
| ※9/27(水)、9/29(金)の診療は竹下医師の診療となります。 | | | | | | |
| 皮膚科 | - | - | - | 江頭 翔 | - | |
| 泌尿器科 | - | 西 一彦 | - | - | 西 一彦 | |
| 超音波・ 内視鏡センター | 石山 哲 | 石山 哲 | ※大野 健翔 | 高塚 二郎 | ※蔵野 宗太郎 | |
| 歯科・口腔外科 | 福田 敏博 | 福田 敏博 | 福田 敏博 | 福田 敏博 | 福田 敏博 | |
| ※午後は、13時～16時30分までの受付です。 | | | | | | |
| 教良木診療所 応援 | 中原 大智 (午後) | 村上 直也 (午後) | 応援 | 応援 | 浦川 朋也 (午後) | |
| 御所浦診療所 応援 | 竹下 哲二 (午前) | | | | | |
| 栖本病院 応援 | | | 堤 龍子 (午前) | | | |

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分までです。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※診療案内は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。